



国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」(開花に伴う今年度のお接待は中止します/麻生原キンモクセイ保存会)

うたごよみ ー 神無月 ー

【短歌】

渡辺幸士 選

竹山の風に揺られて笹の音青田の風も心地よく吹く
白梅 武人

診察を終えて何とか生きれそう今日の昼めし旨々と喰う
塚原 暁益

まっすぐに穂をつけたのびる田の稲はコロナに負けず収穫を待つ
緒方 明美

朝の陽に真向かいみればキラキラと危険な暑さ空に満ちいる
吉永由紀子

炎天下無観客での熱戦はきつと選手の心に残る
池田キヨ子

息子との佐保の湯から帰り道虹を見かける良い事ありそう
赤星 文子

雑草の増えたる庭に出てみれば家に無い花一つ生え居り
上村やす美

路線バス男性ばかりと思いにしに運転席より女性降り来る
内田乃武子

それぞれの灯りを笑顔囲みしや最終バスの窓より望む
渡辺 幸士

【川柳】

渡辺幸士 選

【のんびり】

のんびりと縁えんに寝転びもの思う
日隈 俊郎

【もみじ】

散るもみじ仲間同志で連れ立って
川村 文子

【肥後狂句】

北川直美 選

うろうろ 発達しよる海の上 広田みどり
うろうろ 鍵締めたかい戸と心 下山 千恵
うろうろ 掘り出しもんな見つからん 志垣 光
うろうろ 子守すつともやおいかん 佐藤 葵
うろうろ 見合い相手はまだだろか 平井やよい
うろうろ 今日はおんたが主演ばな 長原 産賀
うろうろ 勝手が知れん新店舗 佐野 京
うろうろ タイムセールに合わせます 光永 六
うろうろ 捜しあぐねる喫煙所 井元あざみ
うろうろ 土産探しも楽じゃない 日高 美里
うろうろ 二次会の店探しよる 上田 梅清
うろうろ 東京駅にや二度と来ん 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447 (内線321)

ひとの動き (敬称略)

8月11日(火)~9月10日(木)

birth					お誕生おめでとう				
住所	氏名	性別	年齢	保護者					
田口	田上 聖七	男	7	輝 彰					
田口	遠山 南	女							
横田	大城 款音	男		真 治					
芝原	富田 理世	男		真 有					
仁田子	西本 剛琉	男		剛 大					
早川	谷頭 優空	男		竜 太					
白旗	松永 雫	女		真 一					

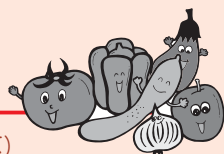
condolence					お悔やみ申し上げます				
住所	氏名	年齢	世帯主						
豊内	村上タケ子	91	タケ子						
上揚	藤本 正	95	正						
田口	前田 重治	88	テル子						
横田	山科 庸夫	69	司						
仁田子	佐藤 毅	90	チズ子						
有安	緒方 純一	83	伸子						
岩下	原 信子	96	鳳子						
西寒野	小島 廣	69	つや子						

●お詫びと訂正について
 9月号の22ページ「うたごよみ」肥後狂句・北川直美さんの柳柳に記載誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
 (誤) ニヤニヤ色気の悪イ聴診器
 (正) ニヤニヤ気色の悪イ聴診器

data			甲佐町の人口・世帯数		
項目	数	増減			
男	5,012	▲5			
女	5,479	5			
計	10,491	0			
世帯数	4,349	4			

令和2年8月31日現在

こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

新米混ぜ寿司

ご存じですか？

私達が毎日食べるお米にはどんな栄養があるのかご存じですか？

お米には、炭水化物、たんぱく質、ビタミン、食物繊維などが含まれています。中でも炭水化物は、体を動かすために必要なエネルギーとなります。お茶碗1杯の白米で、1時間40分程のウォーキングで消費するエネルギーになるんですよ。

季節の食材と一緒に味わえる混ぜ寿司で、実りの秋を楽しみましょう。



作り方

- ①お米は少なめの水で炊き上げます。
- ②茹でダコはサッと洗って5ミリの厚さに切り分けます。
- ③ゴボウとニンジン皮をむいて干切りにします。この時ゴボウは5分程、水に晒しておくといいでしょう。
- ④シイタケとマイタケも細目に切りそろえてください。
- ⑤鍋にゴボウ、ニンジン、キノコ類、煮汁用の調味料を入れ中火にかけます。煮立ったら弱火にして、蓋をして5分程煮込みます。
- ⑥切り分けた茹でダコを加えます。煮汁がほぼ無くなったら、冷ましておきましょう。
- ⑦お米が炊けたらすし酢と具材を混ぜ合わせて完成です。

材料(4~5人分)

新米	3カップ
茹でダコ	150g
ゴボウ	1本
ニンジン	小1本
シイタケ	3枚
マイタケなど	1パック
【煮汁】		
だし	1/2カップ
赤酒	50cc
砂糖	大さじ1
塩	大さじ1/2
【寿司酢】		
酢	100cc
砂糖	大さじ3
塩	大さじ2/3

大きな風が過ぎ去り、季節は秋の装いになりつつあるようです。黄金色に色付く稲穂とその脇で咲き誇る曼珠沙華の鮮やかな紅、天に広がる空の紺碧が秋の到来を感じさせます。

甲佐でがんばるひとを紹介するこうさスタイル。今月号では、津志田河川自然公園内の耕作放棄地などで季節の花を育て、来場者の目を楽しませている緒方秀壽さんをご紹介します。

緒方さんのことを知ったのは、昨年の麻生原のキンモクセイの開花を取材したとき。たまたま見つけた向日葵がきっかけです。今年の春には、緒方さんが育てた菜の花畑で、町が発行する移住希望者向けのパンフレットの表紙写真を撮らせていただきました。菜の花に囲まれた幸せそうな移住者の家族写真が気になる方は町地域振興課までお尋ねください。

(と)

編集後記